

令和3年度（2021年度）
教育施策の状況
【統計資料集】

【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針	基本理念	今後10年間を通じてめざす教育の姿／ 施策展開の方向	今後5年間に取り組む施策		
教育目標 『あふれる元氣・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』	基本理念 誰もが生涯にわたって学びあい 自分の「みち」を自信をもってあゆむ力を育む はちおうじの教育	1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成			
		1	確かな学力の育成	1	基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上
		2	豊かな心の育成	2	自分を大切にし、他者を思いやる心の育成
				3	いじめ防止対策の推進
				4	感性や創造性を育む活動の充実
				5	部活動の充実
				6	食育の推進
				7	体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進
				8	特別支援教育の充実
				9	登校支援の充実
				10	帰国・外国人児童・生徒への就学の支援
				11	教育の機会均等の確保
				12	幼児期からの教育の推進
				13	義務教育9年間の系統性のある教育の充実
				14	社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進
				15	一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進
				2 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上	
				7	学校における指導体制の向上
				16	教員の資質・能力の向上
				17	学校の組織力向上
				18	地域運営学校の充実
				19	多様な地域の人材と協働した教育活動の推進
				20	学校だけでは解決が困難な問題に対する支援
				21	子どもの安全・安心の確保
				22	家庭教育支援活動の推進
				23	放課後の子どもの居場所づくり
				24	学校の再編
				25	学校施設の充実
				26	学校ICT環境の充実
				27	学校における働き方改革の推進
				3 いくつになってもともに学び続けられる生涯学習環境の充実	
				10	市民がつながる生涯学習の推進
				28	誰もが学べる環境づくり
				29	学びから広がる地域づくり
				30	学びを支える基盤づくり
				11	「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり
				31	読書のまち八王子の推進
				32	ライフステージ等に応じたスポーツの推進
		33	スポーツをする場の整備・確保		
		34	スポーツ情報の充実		
		35	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信		
		36	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー		
		37	歴史文化の保存・継承と活用		
		38	文化財関連施設の拡充		

1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

1 確かな学力の育成

	頁
施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
アシスタントティーチャー配置状況	64
学力定着度調査 正答率	64
土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況	64
中学3年生の習得目標値未達の生徒数	64

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成	
自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	65
施策3 いじめ防止対策の推進	
相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	65
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思ふ」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合	65
施策4 感性や創造性を育む活動の充実	
学校司書の配置状況	65
施策5 部活動の充実	
中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5	66
部活動指導員報酬	66
部活動指導補助員（外部指導員）謝金	66
生徒への交通費補助	66

3 健康なからだ・体力の育成

施策6 食育の推進

小学校給食における取組	67
中学校給食実施状況	67
毎日朝食を食べている児童・生徒の割合	67

施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合	68
---------------------------	----

4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移	69
特別支援学級新規設置状況	70
特別支援学級の指導補助員等の状況	70
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	71
認証学校サポーターの状況	71
令和3年度（2021年度）合理的配慮（人的配置）の状況	71
特別支援教育巡回相談の状況	72
就学相談の状況	72
令和3年度（2021年度）就学相談調整会議の状況	72
教育相談実施状況	72
令和3年度（2021年度）来所相談の内訳	73
相談内容の推移	73

施策9 登校支援の充実

小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数の推移	74
令和3年度（2021年度）の不登校児童・生徒の学年別人数内訳	74
不登校関連機関の利用者数	74
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	74
高尾山学園人員配置状況	74
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 配置状況（延べ人数）	75
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	75
不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカー による継続支援を受けている児童・生徒の割合	75

施策10	帰国・外国人児童・生徒への就学の支援	
	日本語学級（通級）在籍児童・生徒数	76
	帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況（延べ人数）	76
施策11	教育の機会均等の確保	
	就学援助の認定状況	77
	奨学資金の支給状況	77
	奨学資金支給額の推移	77
	奨学資金申請者数等の推移	78
	災害給付の状況	78
	新入学 指定校変更制度・学校選択制度の運用状況	79

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策12	幼児期からの教育の推進	
	就学支援シート利用の推移	81
施策13	義務教育9年間の系統性のある教育の充実	
	小中一貫校等の状況	81
	いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に 満足していると回答した生徒及び保護者の割合	81

6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

施策14	社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進	
	英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている 生徒の割合（中学1年生時）	82
施策15	一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進	
	夢や目標を持っている児童・生徒の割合	82
	中学校職場体験実施状況	82

1 確かな学力の育成

施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

■アシスタントティーチャー配置状況

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
配置した学校数(校)	30	33	36	42	43
配置した人数(人)	30	33	36	42	43

■学力定着度調査 正答率

単位 (%)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学4年生 国語 「言語事項」	57.1	74.4	74.1	66.9	84.4
小学4年生 算数 「数と計算」	80.2	65.6	64.4	65.6	84.8
中学1年生 国語 「言語事項」	80.6	71.1	65.1	66.5	88.2
中学1年生 数学 「数と計算」	72.4	77.2	74.9	69.4	79.5

■土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
小学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数(校)	46	50	44	27	30	
	学 校 実 施	実施校数(校)	38	42	38	21	24
		ボランティア 活動延人数(人)	2,064	2,322	2,047	888	854
	学校運営協議会実施	実施校数(校)	25	27	23	12	15
		ボランティア 活動延人数(人)	1,093	827	712	372	445
	中学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数(校)	31	31	28	20	20
学 校 実 施		実施校数(校)	30	29	24	21	18
		ボランティア 活動延人数(人)	1,601	1,771	1,621	1,155	1,069
学校運営協議会実施		実施校数(校)	13	18	14	4	10
		ボランティア 活動延人数(人)	667	563	328	32	340

※平成29年度(2017年度)から土曜・放課後等の学習支援が学校運営協議会の補助対象事業となっている。

■中学3年生の習得目標値未達の生徒数

単位 (人)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
国語	228	194	373	—	118
数学	680	496	420	—	249

※令和2年度(2020年度)は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査(国実施)を中止した。

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

■自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校4年生	82.3	84.1	83.1	82.3	86.0
中学校1年生	71.0	72.9	73.4	73.7	81.3

※平成29年度（2017年度）より調査開始

施策3 いじめ防止対策の推進

■相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	—	99.9	99.6	98.4	98.3
中学校	—	99.8	99.4	97.5	96.8

※平成30年度（2018年度）から調査開始

■「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学生	80.5	86.0	85.2	—	81.3
中学生	70.2	76.9	74.1	—	73.2

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査を中止した。

施策4 感性や創造性を育む活動の充実

■学校司書の配置状況

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
学校司書数(人)	27	27	27	27	27
小学校数(校)	70	70	70	69	69
中学校数(校)	38	38	38	37	37
義務教育学校数(校)	—	—	—	1	1
計	108	108	108	107	107

施策5 部活動の充実

■中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5

(上段は運動部、下段は文化部)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度		
参加率	89.7%	82.7%	83.4%	82.6%	84.5%		
部員数ベスト5	1位	バスケ	バスケ	バスケ	バスケ バドミントン	バドミントン	1,161人
		吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	美術	1,001人
	2位	陸上競技	バドミントン	陸上競技	—	バスケ	1,121人
		美術	美術	美術	美術	吹・ブラ	961人
	3位	バドミントン	陸上競技	バドミントン	陸上競技	陸上競技	1,001人
		理科	技術	P C	P C	ボランティア	207人
	4位	テニス	テニス	テニス	サッカー	テニス	799人
		英語	ボランティア	ボランティア	ボランティア	英語	119人
	5位	サッカー	サッカー	サッカー	卓球	サッカー	737人
		ボランティア	P C	英語	英語	P C	115人

※バスケ…バスケットボール、吹・ブラ…吹奏楽・ブラスバンド、P C…P C・コンピュータ

■部活動指導員報酬

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
配置校(校)	—	4	8	12	12
人数(人)	—	4	9	12	12
金額(円)	—	3,472,360	5,814,400	4,648,800	8,104,400

■部活動指導補助員(外部指導員)謝金

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
人数(人)	220	193	182	166	180
金額(円)	11,540,000	9,748,000	10,385,000	6,674,000	10,517,000

■生徒への交通費補助

単位(円)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
スポーツ大会派遣費	33,110,985	31,736,065	30,908,290	9,270,350	20,883,740
文化コンクール派遣費	1,890,750	3,519,574	2,752,059	216,360	1,773,820
計	35,001,735	35,255,639	33,660,349	9,486,710	22,657,560

3 健康なからだ・体力の育成

施策6 食育の推進

■小学校給食における取組

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
自校方式(校)* ¹		67	67	67	67	67
親子方式(校)		1	1	1	1	1
デリバリーランチ方式(校)		2	2	2	1	1
センター方式(校)		—	—	—	1	1
平均実施回数* ^{2*3}	給食(回)	192	194	175	160	192
	うち米飯(回)	149	152	134	120	146
夏休み親子料理教室* ⁴	参加人数(人)	893	1,576	1,756	—	—
	実施校(校)	43	55	50	—	—
地場野菜利用状況* ⁵	八王子産平均(%)	16.5	19.7	26.3	28.3	30.2
	都内含む平均(%)	18.9	21.2	27.3	29.1	31.4

*1義務教育学校（前期課程）含む。

*2デリバリーランチ方式を除く。

*3新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで給食を停止したため、給食実施回数が少ない。

*4令和2・3年度（2020・2021年度）は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施できなかった。

*5地場野菜利用状況は、自校方式・親子方式の中学校も含む。

■中学校給食実施状況

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
自校方式* ^{1*2}	実施校数(校)	2	2	2	2	2
	喫食率(%)	98.42	98.40	98.77	96.82	96.77
親子方式	実施校数(校)	4	4	4	6	6
	喫食率(%)	92.53	92.99	94.87	95.08	95.28
デリバリーランチ方式* ¹	実施校数(校)	32	32	32	19	14
	喫食率(%)	22.41	22.45	22.23	22.40	22.97
センター方式	実施校数(校)	—	—	—	11	16
	喫食率(%)	—	—	—	97.07	97.24
夜間学級の補食* ³	喫食数(食)	4,033	3,162	3,057	1,902	2,838

*1平成29年度（2017年度）、加住小中学校（加住中学校）は、実施校数はデリバリーランチ方式に含め、喫食率は自校方式に含める。

*2義務教育学校（後期課程）を含む。

*3新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで補食を停止したため、喫食数が少ない。

■毎日朝食を食べている児童・生徒の割合

単位 (%)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学生	87.1	85.5	86.7	—	85.0
中学生	83.4	79.8	82.7	—	82.9

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査せず。

施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

■体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合

単位 (%)

学年	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学4年生	84.3	85.5	84.8	84.8	87.9
中学1年生	82.4	80.8	79.3	74.3	82.0

4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

■特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移

【小学校】

各年度5月1日現在

年度	全児童数 (人)	在籍者数(人)					設置学校数(校)					学級数(学級)						
		固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級		
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語
23	29,215	328	—	262	12	170	—	19	—	9	2	4	—	49	—	30	2	10
24	28,835	311	—	306	10	154	—	20	—	10	2	4	—	49	—	31	2	10
25	28,660	331	—	365	9	161	—	21	—	11	2	4	—	48	—	38	2	10
26	28,386	318	—	427	11	160	—	21	—	14	2	4	—	49	—	46	2	10
27	28,164	329	—	466	11	165	—	21	—	16	2	4	—	47	—	53	2	10
28	28,160	366	—	—	11	206	564	23	—	—	2	4	16	58	—	—	2	12
29	27,989	405	—	—	8	198	716	23	—	—	2	4	16	61	—	—	2	12
30	27,678	426	—	—	9	190	911	23	—	—	2	4	18	64	—	—	2	11
元	27,319	446	—	—	10	179	1121	23	—	—	2	4	18	66	—	—	2	10
2	26,820	481	—	—	7	176	1201	23	—	—	1	4	18	72	—	—	1	10
3	26,306	508	—	—	6	164	1366	23	—	—	1	4	22	72	—	—	1	10

【中学校】

各年度5月1日現在

年度	全生徒数 (人)	在籍者数(人)					設置学校数(校)					学級数(学級)					
		固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級	
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴
23	13,773	196	—	81	6	—	11	—	5	1	—	30	—	10	1		
24	13,733	203	—	90	7	—	12	—	6	1	—	31	—	12	1		
25	13,854	223	—	93	8	—	14	—	6	1	—	34	—	11	1		
26	13,781	228	—	110	7	—	14	—	7	1	—	34	—	13	1		
27	13,706	230	—	136	8	—	14	—	9	1	—	34	—	17	1		
28	13,505	229	—	169	11	—	15	—	8	1	—	34	—	22	1		
29	13,207	226	—	181	11	—	15	—	8	1	—	35	—	24	1		
30	12,905	227	—	214	9	—	15	—	8	1	—	36	—	26	1		
元	13,005	258	—	—	13	258	15	—	—	1	8	38	—	—	1		
2	13,067	280	—	—	17	300	16	—	—	1	8	40	—	—	1		
3	13,108	295	—	—	15	439	16	—	—	1	8	43	—	—	1		

■特別支援学級新規設置状況

【小学校】

単位（校）

区 分	平成30年 4月	令和元年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和4年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	—	—	—	—	23
特別支援教室 (拠点校)	2	—	—	4	3	25
難聴指導 (通級)	—	—	1	—	—	1
言語障害 (通級)	—	—	—	—	—	4

【中学校】

単位（校）

区 分	平成30年 4月	令和元年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和4年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	—	1	—	—	16
特別支援教室 (拠点校) *1*2	—	—	—	—	—	8
難聴指導 (通級)	—	—	1	—	—	1

*1平成30年度（2018年度）まで、情緒障害等通級指導学級

*2令和2年（2020年）4月から、第四小学校、柏木小学校、第五中学校に設置されていた難聴通級指導学級を新設の「いずみの森義務教育学校」に移設・統合

■特別支援学級の指導補助員等の状況

単位（人）

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	配置校（固定学級）	23	23	23	23	23
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	53	51	53	57	61
	学校サポーター (固定学級)	40	40	31	35	47
	校外活動等付添員	221	184	188	87	124
中学校	配置校（固定学級）	15	15	15	16	16
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	42	38	27	33	28
	学校サポーター (固定学級)	25	22	35	20	15
	校外活動等付添員	209	178	167	39	58
計	配置校（固定学級）	38	38	38	39	39
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	95	89	80	90	89
	学校サポーター (固定学級)	65	62	66	55	62
	校外活動等付添員	430	362	355	126	182

■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

単位(人)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
学校サポーター	561	550	556	671	688
特別支援教育ボランティア	85	88	57	58	62

※令和2年度(2020年度)から学校サポーターは固定学級分も含めて集計

■認証学校サポーターの状況

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
認証サポーター初級講座回数(回)	6	6	1	5	7
参加者数(延人数)／認証数(人)	187／12	154／9	25／1	134／2	151／12
認証サポーター中級講座回数(回)	3	3	0	1	5
参加者数(延人数)／認証数(人)	39／11	29／9	0	6／0	21／4
認証サポーター上級講座回数(回)	-	-	-	3	3
参加者数(延人数)／認証数(人)	-	-	-	46／11	17／3

※令和元・2年度(2019・2020年度)に予定していた各講座は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部の開催を中止している。

※認証サポーター上級講座は令和2年度(2020年度)から開始している。

■令和3年度(2021年度)合理的配慮(人的配置)の状況

区分	3年度	
小学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	12人
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	0人
中学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	-
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	-

■特別支援教育巡回相談の状況

【小学校】

単位(回)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	220	215	212	139	143
発達検査の実施	47	60	111	39	40
保護者との面談	204	205	276	131	160
そ の 他	103	130	133	0	2
計	574	610	732	309	345

【中学校】

単位(回)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	42	23	13	5	5
発達検査の実施	11	5	8	1	0
保護者との面談	40	17	16	5	5
そ の 他	41	46	39	0	0
計	134	91	76	11	10

■就学相談の状況

単位(件)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	841	869	975	972	1,020
中学校	263	298	346	401	492
計	1,104	1,167	1,321	1,373	1,512

■令和3年度(2021年度)就学相談調整会議の状況

区 分	就学相談件数(件)	就学相談調整会議(回)	判定結果(人)					
			固定	支援教室(情緒)	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	1,020	16	133	514	56	0	48	269
中学校	492	7	137	230	10	4	0	111
計	1,512	23	270	744	66	4	48	380

※就学相談調整会議について、上記の他に休日及び特別支援教室拠点校での開催実績あり。

■教育相談実施状況

区 分	28年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
相談実施回数(回)	保護者	4,368	5,101	4,884	3,314	3,798
	児童・生徒	2,976	3,483	3,312	2,430	2,507
	学校等との連携相談	666	920	532	444	360
	計	8,010	9,504	8,728	6,188	6,665
電話相談件数(件)	774	815	651	489	697	
来所相談件数(件)	484	540	551	464	523	
新規相談件数(件)	258	278	244	179	275	

■令和3年度（2021年度）来所相談の内訳

単位（件）

区分	発達知能 学業		性格行動			進路適正		身体神経		教育一般			計
	発達 と 障害	学業 不振	不 登 校	い じ め	そ の 他	進 学 進 路	職 業 適 性	こ と ば	そ の 他	家 庭 教 育 し つ け	学 校 教 育	そ の 他	
幼児	(15)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(19)
	15	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	19
小学生	(93)	(6)	(42)	(2)	(16)	(1)	(0)	(0)	(0)	(11)	(2)	(0)	(173)
	145	8	79	2	49	4	0	0	4	22	2	0	315
中学生	(17)	(4)	(52)	(1)	(3)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	(83)
	35	6	110	2	16	3	0	0	3	8	3	2	188
高校生	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(125)	(10)	(94)	(3)	(19)	(8)	(0)	(0)	(0)	(12)	(3)	(1)	(275)
	195	14	190	4	65	11	0	0	7	30	5	2	523

※（ ）は新規受付件数内訳

■相談内容の推移

単位（件）

区分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
発達知能学業	発達と障害	140	168	175	142	195
	学業不振	37	39	29	14	14
性格行動	不登校	186	192	207	178	190
	いじめ	9	8	5	4	4
	その他	70	82	83	78	65
進路適正	進学進路	10	10	13	11	11
	職業適性	0	0	0	0	0
身体神経	ことば	0	1	0	0	0
	その他	10	4	8	9	7
教育一般	家庭教育しつけ	17	29	24	25	30
	学校教育	2	5	6	2	5
	その他	3	2	1	1	2
計		484	540	551	464	523

施策9 登校支援の充実

■小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数の推移

単位(人)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学生	94	86	101	104	118	127	135	170	325	415	487
中学生	377	346	406	379	379	371	371	530	709	732	1002
計	471	432	507	483	497	498	506	700	1,034	1,147	1,489

■令和3年度(2021年度)の不登校児童・生徒の学年別人数内訳

単位(人)

小学生						中学生			計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
24	49	71	89	104	150	261	406	335	1,489

■不登校関連機関の利用者数

単位(人)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
高尾山学園在籍者	96	81	106	113	111
適応指導教室 通級者	ぎんなん教室	29	15	26	27
	松の実教室	14	8	6	2
	やまゆり教室	63	62	81	93
総合教育相談室不登校相談者	178	188	207	177	189

■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
年度末の在籍数(a)(人)	96	81	106	113	111
不登校が解消した者の数(b)(人)	45	39	40	55	49
登校意欲が高まった者の数(c)(人)	30	27	48	30	38
不登校の回復率(b+c/a)(%)	78.1	81.5	83.0	75.2	78.4
年間を通じての出席率(%)	68.1	69.6	71.5	71.7	70.2

※不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であり、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。

※b：不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c：不登校による欠席日数が年間30日以上であるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

■高尾山学園人員配置状況

単位(人)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
心理相談員* ¹	3	4	4	4	4
非常勤講師	4	4	4	4	4
プレイルーム指導員* ²	1	1	1	1	1
大学など外部指導員* ³	2	—	—	—	—
学習活動指導補助員	11	11	11	11	11

*¹平成25年度(2013年度)まではスクールカウンセラーとして高尾山学園に配置し高尾山学園での相談活動に従事したが、平成26年度(2014年度)からは、高尾山学園内に移転した登校支援チームに心理相談員として配置し、高尾山学園での相談対応を含め登校支援チームの業務に従事している。

*²平成27年(2015年度)からプレイルームに指導員1名、指導補助員3名を配置

*³平成30年(2018年度)から、大学など外部指導員はボランティアを活用して実施している。

■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況（延べ人数） 単位（人）

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
都費スクールカウンセラー	108	108	108	119	119
スクールソーシャルワーカー	4	4	7	10	12

※令和2年度（2020年度）から、スクールカウンセラーの対応件数が多い学校については、都の追加配置基準に則り、2名配置となった。

■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況 単位（回）

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
訪問回数	学 校	457	657	1,365	1,652	1,892
	家 庭	324	452	951	1,331	1,641
	関係機関	106	149	252	367	387
	その他	14	12	38	12	4
計		901	1,270	2,606	3,362	3,924

■不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
不登校児童・生徒数(人)	506	700	1,034	1,147	1,489
継続支援児童・生徒数(人)	92	128	143	321	414
割 合（％）	18.2	18.3	13.8	28.0	27.8

施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援

■日本語学級（通級）在籍児童・生徒数

【小学校】

単位（人）

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1年生	0	1	6	11	9
2年生	9	7	5	8	17
3年生	4	11	8	7	11
4年生	3	13	10	8	9
5年生	5	4	10	9	12
6年生	5	9	4	2	9
児童数合計	26	45	43	45	67
学級数	2	3	3	3	4

※各年度の児童数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

【中学校】

単位（人）

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1年生	4	10	5	6	1
2年生	12	6	12	6	5
3年生	10	11	8	11	6
生徒数合計	26	27	25	23	12
学級数	2	2	2	2	1

※各年度の生徒数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

■帰国・外国籍等児童・生徒の就学时支援者の派遣状況（延べ人数）

単位（人）

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	39	34	24	18	23
中学校	10	8	15	14	9
計	49	42	39	32	32

施策11 教育の機会均等の確保

■就学援助の認定状況

単位(人)

区分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	児童数	27,507	27,314	27,389	26,880	26,338
	要保護児童数 (認定率)	341 (1.24%)	286 (1.05%)	292 (1.07%)	242 (0.90%)	252 (0.96%)
	準要保護児童数 (認定率)	3,921 (14.26%)	3,833 (14.03%)	3,913 (14.29%)	3,752 (13.96%)	3705 (14.07%)
	計 (認定率)	4,262 (15.49%)	4,119 (15.08%)	4,205 (15.35%)	3,994 (14.86%)	3957 (15.02%)
中学校	生徒数	12,966	12,709	13,015	13,078	13,156
	要保護生徒数 (認定率)	226 (1.74%)	191 (1.50%)	203 (1.56%)	188 (1.44%)	178 (1.35%)
	準要保護生徒数 (認定率)	2,246 (17.32%)	2,230 (17.55%)	2,237 (17.19%)	2,207 (16.88%)	2,182 (16.59%)
	計 (認定率)	2,472 (19.07%)	2,421 (19.05%)	2,440 (18.75%)	2,395 (18.31%)	2,360 (17.94%)

※認定率=認定児童・生徒数/全児童・生徒数

■奨学資金の支給状況

単位(人)

区分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
支給対象人数		369	368	374	370	374
高国 等・ 学公 校立	1年	94	92	91	86	96
	2年	94	94	92	93	85
	3年	103	97	92	92	94
	4年	1	—	1	1	3
	5年	—	1	—	1	1
	計	292	284	276	273	279
高私 等 学 校立	1年	26	28	30	35	24
	2年	26	28	32	31	37
	3年	25	27	35	31	32
	4年	—	1	—	0	2
	5年	—	—	1	0	0
	計	77	84	98	97	95
支給額(円)		45,768,000	45,296,000	45,152,000	49,992,000	50,559,000

※高等専門学校含む

■奨学資金支給額の推移

単位(円)

区分	年度	月額	区分	年度	月額
一般奨学金	昭和35~40	1,200	特別奨学金	昭和36~51	1,000
	41~45	1,500		52~平成2	2,000
	46~47	2,000		3~	3,000
	48~49	3,000			
	50~52	5,000			
	53~54	7,000			
	55~平成元	8,000			
	2~令和元	10,000			
2~	11,000				

■奨学資金申請者数等の推移

単位（人）

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
申請者数	234	205	212	182	233
支給者数	120	120	121	121	120

■災害給付の状況

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
小学校	医療費	件数	1,783	1,888	1,740	1,316	1,603
		金額（円）	12,192,610	15,360,501	10,583,852	8,248,127	11,535,194
	障害見舞金	件数	0	0	1	0	0
		金額（円）	0	0	880,000	0	0
	死亡見舞金	件数	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数	1,783	1,888	1,741	1,316	1,603
		金額（円）	12,192,610	15,360,501	11,463,852	8,248,127	11,535,194

共済掛金（円）	25,807,680	25,580,955	25,114,255	24,916,595	24,413,950
---------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
中学校	医療費	件数	2,056	1,978	2,016	1,163	1,530
		金額（円）	16,698,223	15,335,381	14,850,127	9,491,778	12,310,567
	障害見舞金	件数	0	0	0	1	0
		金額（円）	0	0	0	1,500,000	0
	死亡見舞金	件数	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数	2,056	1,978	2,016	1,164	1,530
		金額（円）	16,698,223	15,335,381	14,850,127	10,991,778	12,310,567

共済掛金（円）	12,282,255	12,018,115	11,846,160	12,063,095	12,109,900
---------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
計	医療費	件数	3,839	3,866	3,756	2,479	3,133
		金額（円）	28,890,833	30,695,882	25,433,979	17,739,905	23,845,761
	障害見舞金	件数	0	0	1	1	0
		金額（円）	0	0	880,000	1,500,000	0
	死亡見舞金	件数	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数	3,839	3,866	3,757	2,480	3,133
		金額（円）	28,890,833	30,695,882	26,313,979	19,239,905	23,845,761

共済掛金（円）	38,089,935	37,599,070	36,960,415	36,979,690	36,523,850
---------	------------	------------	------------	------------	------------

■新入学 指定校変更制度・学校選択制度の運用状況

「学校選択制度」の見直しにより、小学校については令和3年度（2021年度）から、より安全に指定校以外の学校に通学できる許可区域を新たに設定、また児童の状況により変更ができる新たな承認基準「小規模校の特例」を追加した「指定校変更制度」に移行

新入学 指定校変更制度の結果 (入学時点)

区 分		3年度
小学校	新入学者人数	4,050
	指定校変更者人数	815
	指定校変更者の割合(%)	20.1

新入学 学校選択制度の結果

(各年度入学時点)

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学校	新入学者人数	4438	4,251	4,266	4,072	
	選択希望者人数	719	746	771	752	
	選択希望者の割合(%)	16.2	17.6	18.1	18.5	
中学校	新入学者人数	4230	4,125	4,323	4,293	4,165
	選択希望者人数	940	942	938	900	822
	選択希望者の割合(%)	22.2	22.8	21.7	21.0	19.7

指定校変更の理由・学校選択の理由 (複数回答)

【小学校】指定校変更制度 (入学時点) 単位 (%)

区 分	3年度
許可区域内居住	61.8
兄弟関係	14.6
小規模校の特例	7.0
両親共働き	6.1
その他	10.5

【小学校】学校選択制

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度
特色ある教育活動	6.3	5.6	6.3	6.4
教師の熱意・指導	5.9	5.2	6.3	6.1
落ち着いた学校の雰囲気	7.1	7.8	6.2	6.8
施設・設備の状況	4.1	3.8	4.7	3.5
兄弟が通っている(卒業した)	17.8	16.3	16.6	19.2
子どもの友人関係	16.3	16.1	16.3	15.7
地域とのつながり	7.3	7.6	7.8	6.0
通学の距離・安全	20.2	22.7	22.8	21.8
親の仕事の都合	3.1	4.2	3.5	3.7
学校の規模(児童数)	8.6	7.5	6.4	7.6
その他	3.3	3.2	3.1	3.2

【中学校】

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
特色ある教育活動	4.3	4.9	4.6	4.6	3.6
教師の熱意・指導	6.4	7.4	5.8	6.4	3.3
落ち着いた学校の雰囲気	10.5	10.4	10.0	9.8	7.8
施設・設備の状況	3.0	4.0	3.8	3.7	3.7
兄弟が通っている(卒業した)	13.1	13.2	11.9	13.4	16.1
子どもの友人関係	22.1	20.4	22.3	21.9	23.3
地域とのつながり	5.8	6.1	6.0	5.3	6.9
通学の距離・安全	17.5	15.2	16.9	17.2	18.0
学力・進学状況	3.1	3.6	4.3	4.5	3.7
部活動	11.0	11.4	10.6	10.2	10.0
その他	3.2	3.4	3.8	3.0	3.7

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策12 幼児期からの教育の推進

■就学支援シート利用の推移

区分	28年度 (29年度入学)	29年度 (30年度入学)	30年度 (31年度入学)	元年度 (2年度入学)	2年度 (3年度入学)
市立小学校受取件数	414	497	595	545	575
利用率(%)	9.2	11.5	13.8	13.2	14.0

施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実

■小中一貫校等の状況

年度	29年度		30年度		元年度		
区分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 小学校
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校	
	松が谷中学校	松が谷小学校	松が谷中学校	松が谷小学校	南大沢中学校	南大沢小学校	南大沢小学校
		鹿島小学校		鹿島小学校		柏木小学校	
	中山中学校	中山小学校	中山中学校	中山小学校	鎌水中学校	由木西小学校	由木西小学校
		高嶺小学校		高嶺小学校		鎌水小学校	

年度	2年度		3年度	
区分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	いずみの森 義務教育学校		いずみの森 義務教育学校	
	第六中学校	第三小学校		
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校		
		みなみ野君田 小学校		
	加住中学校	加住小学校		

■いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に満足していると回答した生徒及び保護者の割合

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
生徒	—	—	—	92.7	94.0
保護者	—	—	—	80.7	82.6

※いずみの森義務教育学校が開校した令和2年度(2020年度)から調査開始

6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進

■英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合

(中学1年生時)

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
生徒の割合	40.3	37.2	35.9	35.9	69.6

施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進

■夢や目標を持っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
小学生	85.5	84.2	83.2	—	81.3
中学生	69.6	74.3	70.3	—	67.9

※令和2年度(2020年度)は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、調査を中止した。

■中学校職場体験実施状況

単位 (校)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
実施 日数	6日間	0	0	0	0
	5日間	1	7	1	0
	4日間	1	7	1	0
	3日間	35	23	35	0
	2日間	4	1	2	1
	1日間	1	0	0	0